

コースコード : MS-DP-300

税込価格 : 214,500円 (税抜価格 : 195,000円)

日数 : 3日間

トレーニング内容

このトレーニングは、クラウド、オンプレミス、およびハイブリッドリレーショナルデータベースの SQL Server データベースインフラストラクチャを管理する知識とスキルを備え、Microsoft PaaS リレーショナルデータベース製品を使用する受講生に提供します。SQLベースのリレーショナルデータベースからコンテンツを配信するアプリケーションを開発する個人にも役立ちます。

ここに注目!!

MCP 「DP-300: Microsoft Azure SQL ソリューションの管理」受験予定の方に最適です。

【重要なご連絡・ご確認事項】

- ・テキストおよび演習ガイドについて
マイクロソフト社から提供される電子テキスト(Microsoft Learn)を使用します。
演習ガイドはマイクロソフト社から提供される英語版テキストをベースに、最小限の日本語化を行なった補足資料を使用します。
- ・マイクロソフトアカウントの事前作成のお願い
電子テキストの閲覧、学習履歴の管理にマイクロソフトアカウントを使用します。事前にアカウントを作成しておくことをおすすめします。
- ・実習/演習内容詳細
Windows 10、 Microsoft Azure

詳しくは以下のガイドをご覧ください。

[Microsoft認定コース受講ガイド \(Microsoft Learn利用手順\) \(トレノケート社Webページ\)](#)

ワンポイントアドバイス

MCP 「DP-300: Microsoft Azure SQL ソリューションの管理」受験予定の方に最適です。

【本コースはオンライン対応です】

会場が「オンラインLive」または「教室Live配信」の日程は、PCやタブレット等を通してオンラインでご参加いただけます。

オンラインLive : 受講者の方はオンラインのみとなります。

教室Live配信 : 教室・オンラインから受講される方が混在します。

オンラインLiveトレーニングの詳細はこちら

<https://www.trainocate.co.jp/gkservices/online-training.html>

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・ Microsoft Azure で利用可能なデータプラットフォームテクノロジの管理について学びたい、データとデータベースを管理するデータ専門
- Azure のデータプラットフォームで利用可能なテクノロジとアプリケーションを使用して、これらのテクノロジを操作する方法を理解する必要があるデータアーキテクトとアプリケーション開発者にも役立ちます。

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

このトレーニングを受講するためには、事前にオペレーティングシステム、仮想化、クラウドインフラストラクチャ、ストレージ構造、およびネットワークに関する知識を身につけている必要があります。また、基本的なリレーションナルデータベースの概念に関する知識とSQL言語でのクエリに関する知識も必要です。

具体的には、以下に挙げる知識が必要になります。

- ・ オンプレミスの仮想化テクノロジと Azure の VM、仮想ネットワーク、および仮想ハードディスクについて理解している
 - ・ TCP/IP、ドメインネームシステム (DNS)、仮想プライベートネットワーク (VPN)、ファイアウォール、暗号化テクノロジなどのネットワーク構成について理解している
 - ・ データファイルとログファイルの構成と目的、およびトランザクションログの目的と使用法を含む、SQL Server データベースの構成とデータベースの作成に関して理解している
 - ・ SQL 言語、特に Transact-SQL の基本的な知識を持つ
 - ・ テーブルとインデックスの構造の理解、インデックスを使用することの有効性、および SQL Server のテーブルで使用される主要なデータ型の知識を持つ

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・ Azure データベースの管理について理解する
- ・ データプラットフォームリソースの計画と実装をおこなう
- ・ データベースサービスにセキュリティで保護された環境を実装する
- ・ Azure SQL で運用リソースを監視および最適化する
- ・ Azure SQL のクエリパフォーマンスを最適化する
- ・ Azure SQL のデータベースタスクを自動化する
- ・ 高可用性とディザスタークリアーリー環境の計画と実装をおこなう

アウトライン

学習内容

Azure データベース管理の概要

Azure で SQL データベースのメンテナンスを準備する

Azure Virtual Machine 上の SQL Server

Azure SQL プラットフォーム

Azure SQL データベース

データ プラットフォーム リソースの計画と実装

Azure SQL を使用して IaaS ソリューションをデプロイする

Azure SQL を使用して PaaS ソリューションをデプロイする

Azure SQL に移行するための戦略を評価する

SQL ワークロードを Azure SQL Database に移行する

SQL ワークロードを Azure SQL Managed Instance に移行する

データベース サービスにセキュリティで保護された環境を実装する

データベースの認証と承認を構成する

転送および保存中のデータを保護する

機密データのコンプライアンス管理を実装する

Azure SQL で運用リソースを監視および最適化する

パフォーマンスの監視の説明

SQL Server リソースを構成してパフォーマンスを最適化する

最適なパフォーマンスのためのデータベースを構成する

Azure SQL のクエリパフォーマンスを最適化する

クエリパフォーマンスの最適化について学ぶ

パフォーマンスベースのデータベース設計を探索する

パフォーマンスの向上を評価する

Azure SQL のデータベースタスクを自動化する



データベースリソースのデプロイを自動化する

SQL Agent ジョブを作成して管理する

自動化を使用して Azure PaaS タスクを管理する

高可用性とディザスター・リカバリー環境の計画と実装

高可用性とディザスター・リカバリーの戦略について説明する

高可用性とディザスター・リカバリーのための IaaS と PaaS のソリューションを探求する

データベースのバックアップと復元